

さくらFM 78.7MHz

～ラジオで訪ねる本の舞台～

# 西宮文学案内

さくらFM 78.7MHz

第1～4月曜 20:30～(30分間)

再放送は日曜 8:30～

総合プロデューサー：河内厚郎(文化プロデューサー)

パーソナリティ：増井孝子(さくらFM)



🔊 聴取方法は3通り!

① FMラジオで周波数を78.7MHzに合わせる

② パソコンで聴く

⇒ サイマルラジオのホームページから

③ スマートフォンで聴く

⇒ アプリ「Tunein Radio」をダウンロード

※②③について詳しくは、さくらFMのホームページでご確認下さい

🔊 聞き逃しても大丈夫!

放送終了後、西宮市のホームページから音声配信します。

「広報にしのみや」⇒「さくらFM」⇒「西宮文学案内」へアクセス。

※著作権等の関係で一部放送できない場合があります

お問合せは、西宮市役所 広報課 TEL: 0798-35-3402 / FAX: 0798-35-3449



## ラストエンペラーの一族と西宮

ナビゲーター：河内厚郎(文化プロデューサー)

目次	本放送 月曜 20:30～	再放送 日曜 8:30～
第1話… 流転の王妃 最後の皇弟	11/4	11/10
第2話… 悲劇を超えて果たした再会	11/11	11/17
第3話… 流転の子 最後の皇女	11/18	11/24
第4話… 激動の歴史を語り伝えて 質疑応答コーナー	<b>LIVE</b> 11/25	12/1

第4話はリスナーの皆さまからお寄せ頂いたご質問・ご感想を交えてお送りします  
さくらFMまでメールかFAXでお寄せ下さい

E-mail: 787@sakura-fm.co.jp / FAX: 0798-37-5514





# ラストエンペラーの一族と西宮

ナビゲーター：河内厚郎（文化プロデューサー）

## 《第1話》流転の王妃 最後の皇弟

清朝最後の皇帝・愛新覚羅溥儀の弟・溥傑と日本の華族令嬢・嵯峨浩は政略結婚により結ばれた夫婦でしたが、深い愛情を育て、二人の娘（慧生・嫫生）が生まれます。しかし、日本の敗戦にともなう満州国の滅亡と戦後の国交断絶により、一家は日中両国に引き裂かれることとなりました。

## 《第2話》悲劇を超えて果たした再会

溥儀と溥傑はソ連に拘束され、中国の収容所へ。浩と嫫生は、1年5ヶ月、6,000キロに及ぶ中国大陸での逃避行を経て日本へ生還しました。慧生が周恩来総理に直訴状を送ったことがきっかけとなって、中国の収容所にいる溥傑との文通が始まります。1961年に一家は再会を果たしますが、その場に慧生の姿はありませんでした。

## 《第3話》流転の子 最後の皇女

日本人男性と結婚して子や孫に恵まれた嫫生（西宮市在住）は、父・溥傑の遺志を継ぎ、日中友好に尽力してきました。その波乱の半生を、ルポルタージュ作家・本岡典子（関西学院大学卒、元サンテレビニュースキャスター）が構想20年余、取材執筆に4年の歳月をかけ一冊の本にしました。

## 《第4話》激動の歴史を語り伝えて／質疑応答コーナー

数奇な運命を生きたラストエンペラー一族の血を引く人々が西宮に住んでいます。浩の生涯は女優の常盤貴子（上甲子園中学で嫫生の次男と同級）がテレビドラマで演じ、武庫川学院には「日中友好の庭」が開園、一家の歴史的資料は来秋開館する関西学院大学総合博物館に収められました。

**【通信欄】** 第4話はリスナーの皆さまからのご質問・ご感想を交えてお送りします。FAXでお寄せ頂く場合は、この通信欄をご利用ください。

さくら FM  
FAX : 0798-37-5514

